

第27回世田谷寄席報告

世田谷法友会 島田 秀考

皆様のご最良に支えられ27回を迎えた法政世田谷寄席は、11月29日開催された。

開演時にはほぼ満席の盛況。司会者現れ、先ず27年も続けることが出来たのも皆様のお力添えの賜物と感謝を述べ、慣例の謎かけ「法政大学」と懸けて、「江戸幕府の黒船対策」と解く。その心は。「江戸湾のお台場に砲台(法大)を造り砲声(法政)を轟かします。と解いて愈々本番。

開口一番**三遊亭東村山**は牛褒、自分流にくすぐりを入れたり、変に壊したりせず基本をしっかり会得した話振りで将来が楽しみ、じき二つ目かな。



続いては**春風亭かけ橋**さん。真田小僧を演りました。子供が父親をやり込める話ですが、悪ガキにははいけないし、可愛すぎてもいけません、その辺のさじ加減が難しいのですが上手く演じていました。流石二人の師匠の元で前座を二度やった苦勞人のなせる技ですかね。近い内に真打ちの話が・・・持ち上がると・・・



此处でお中入り10分の休憩とお楽しみ抽選会 手拭い当たると良いな・・・

待ってました!!**陽子先生**(講談界では師匠を先生と呼ぶ)の登場。

前は徂徠豆腐、今回は得意のオペラ物、前に椿姫を聴きました。アッ!カルメンだアー!!此处でトレバトーレを聞こうとは・・・これではあのシャリアピンも脱帽だアー。オペラの雰囲気充分發揮!!会場ヤンヤの拍手喝采・・・



最後は**左橋師匠**の登場、あの名人桂文楽の十八番中の十八番「明け烏」を口演、難しいお座敷の様子、若旦那の表情難しい処を上手に演じ分けた熱演。」大好評。



皆様今回もご満足頂けたでしょうか?

会場がもう少し広いと良いのですが、一寸席数が少なく売上が・・・赤字?トントン?で行ってくれば。

今回も皆様のお力添えで何とか無事に・・・感謝申し上げます。

お後の支度がよろしいようで